

◇ 令和2年度決算

○ 歳入について

組合の歳入は、別表のように「分担金及び負担金」が全体の94.8%を占めています。このうち「分担金」は、組合を構成する市町が組合の運営費として一定の割合で負担しているもので、歳入全体の約69.6%の割合を占めています。また、「負担金」は、組合が運営する福祉施設の運営費（支援費）としての歳入で、施設を利用する方や市町が負担しています。

歳入予算科目別決算状況

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	比 較	増減率
分 担 金	313,227	69.6	302,866	67.3	10,361	3.4
負 担 金	113,288	25.2	112,473	25.0	815	0.7
小 計	426,515	94.8	415,339	92.3	11,176	2.7
府 支 出 金	6,694	1.5	3,000	0.7	3,694	123.1
財 産 収 入	5,315	1.2	7,100	1.6	△ 1,785	△ 25.1
繰 越 金	9,271	2.1	22,739	5.0	△ 13,468	△ 59.2
諸 収 入	1,986	0.4	1,956	0.4	30	1.5
歳 入 合 計	449,781	100.0	450,134	100.0	△ 353	△ 0.1

○ 歳出について

歳出の内容を事業別に区分しますと、①乙訓若竹苑関係、②乙訓ポニーの学校関係、③介護障害審査課関係、④障害者相談支援ネットワーク事業、障がい者虐待防止・基幹相談支援センター事業関係、⑤総務・議会等組合全般関係の5つに分類できます。各事業別、予算科目別及び性質別の決算状況は、別表のとおりとなっています。

歳出予算科目別決算状況

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	比 較	増減率
議 会 費	1,580	0.4	1,234	0.3	346	28.0
総 務 費	66,101	15.2	74,667	16.9	△ 8,566	△ 11.5
民 生 費	365,939	84.4	364,962	82.8	977	0.3
合 計	433,620	100.0	440,863	100.0	△ 7,243	△ 1.6

性質別決算状況

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		対前年度比較		
	決算額	構成比	決算額	構成比	比 較	増減率	
義務的 経費	人件費	339,438	78.3	340,480	77.2	△ 1,042	△ 0.3
消費的 経費	物件費	62,617	14.4	59,879	13.6	2,738	4.6
	維持補修費	2,468	0.6	2,555	0.6	△ 87	△ 3.4
	補助費等	27,187	6.3	35,215	8.0	△ 8,028	△ 22.8
投資的経費		1,910	0.4	2,734	0.6	△ 824	△ 30.1
合 計		433,620	100.0	440,863	100.0	△ 7,243	△ 1.6

* 人件費には、非常勤職員の賃金が含まれています。補助費等は、介護保険及び障害審査のかかりつけ医謝礼（主治医意見書作成料）24,402千円が主な内容です。

事務事業別決算状況

(単位：千円)

施設(課)名	所管事務事業のうち主な経費	
総務課	組合広報紙発行事業(年2回)	1,266
	職員健康診断事業(一般・特別)	452
	来客用駐車場借上	1,656
	財務会計システム保守委託	462
	財務会計システム一式借上	697
	人事評価制度運用支援業務委託	385
	人事評価システム借上	660
	例規集データベース作成委託	404
	例規システム使用料	528
	休日夜間警備委託及びエレベーター保守点検委託料	1,117
乙訓若竹苑	給食調理業務委託	7,459
	利用者作業工賃	5,639
	嘱託医報酬	180
介護障害審査課	認定審査会委員報酬(介護・障害)	18,378
	かかりつけ医意見書作成謝礼(介護・障害)	24,402
	認定支援システムリース(介護・障害)	9,520
	要介護認定支援システム改修委託	2,772
障がい者相談支援課	夜間休日障害者虐待通報受付業務委託	880
乙訓ポニーの学校	嘱託医報酬	230
	報償費(発達相談員謝礼・各種療法等謝礼等)	1,365